

令和 6 年度 病院事業決算状況

都道府県名 滋賀県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	総合病院	2
-	精神医療センター	3
大津市	大津市民病院	4
彦根市	彦根市立病院	5
長浜市	市立長浜病院	6
長浜市	長浜市立湖北病院	7
近江八幡市	近江八幡市立総合医療センター	8
守山市	守山市民病院	9
甲賀市	信楽中央病院	10
野洲市	市立野洲病院	11
高島市	高島市民病院	12
東近江市	東近江市立能登川病院	13
公立甲賀病院組合（普通会計分）	公立甲賀病院	14

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名 総合病院					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I 訓力		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	86,453 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	33	指定病院の状況	救急が 地 輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	635	68.7	70.8	68.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	635	68.7	70.8	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	11.9	11.7

設立団体の状況		
人口(人)	1,413,610	
決算規模(千円)	621,956,154	
標準財政規模(千円)	363,762,355	
財政力指数	0.54888	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	178.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	24,096,751			
1 経常収益	24,096,751			
(1) 医業収益	20,529,416			
(うち修正医業収益)	19,636,704			
入院収益	13,213,164			
外来収益	6,112,724			
診療収入計	19,325,888			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	1,203,528			
(うち他会計負担金)	892,712			
(2) 医業外収益	3,567,335			
(うち国・都道府県補助金)	45,087			
(うち他会計補助・負担金)	2,265,601			
(うち長期前受金戻入)	118,464			
(うち資本費繰入収益)	804,110			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	25,756,951			
2 経常費用	25,756,951			
(1) 医業費用	24,417,137			
職員給与費	11,759,496	57.3	60.8	53.3
材料費	6,572,058	32.0	27.1	33.0
(うち薬品費)	3,314,916	16.1	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,249,435	15.8	11.8	14.1
減価償却費	1,668,096	8.1	8.6	7.4
経費	4,289,687	20.9	22.0	17.2
(うち委託料)	1,895,150	9.2	11.8	10.2
研究研修費	96,331			
資産減耗費	31,469			
(2) 医業外費用	1,339,814			
(うち支払利息)	188,038	0.9	0.9	0.7
(3) 特別損失	-			
経常損益	-1,660,200			
純損益	-1,660,200			
累積欠損金	17,597,505			
経常収支比率	93.6		93.0	94.3
医業収支比率	84.1		83.9	89.6
修正医業収支比率	80.4		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	13.1		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.4		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	13.1		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	81.3		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	40,687,840
1 固定資産	33,320,323
(1) 有形固定資産	31,972,245
(2) 無形固定資産	2,930
(3) 投資その他の資産	1,345,148
2 流動資産	7,367,517
(1) 現金及び預金	2,808,496
(2) 未収金及び未収収益	4,420,863
(3) 貸倒引当金()	31,276
(4) 貯蔵品	169,434
3 繰延資産	-
負債合計	36,492,095
1 固定負債	26,920,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,109,794
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,810,725
(6) リース債務	-
2 流動負債	7,625,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,773,346
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	864,074
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,881,603
(9) 前受金及び前受収益	2,359
3 繰延収益	1,946,385
(1) 長期前受金	4,937,228
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,990,843
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,195,745
1 本金	16,415,091
2 剰余金	-12,219,346
(1) 資本剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-18,376,974
負債・資本合計	40,687,840
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,158,313	3,158,313
資本勘定繰入	836,433	836,433
計	3,994,746	3,994,746

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名					
病院名 精神医療センター					
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,398 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	4	指定病院の状況	臨		
許可公営企業		看護配置	15:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	123	73.5	68.2	66.6
感染症	-	-	-	-
計	123	73.5	68.2	66.6
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,413,610	
決算規模(千円)	621,956,154	
標準財政規模(千円)	363,762,355	
財政力指数	0.54888	
経常収支比率(%)	91.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	178.5

損益計算書 (千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	2,016,050				
1 経常収益	2,016,050				
(1) 医業収益	1,267,880				
(うち修正医業収益)	1,133,268				
入院収益	925,805				
外来収益	185,399				
診療収入計	1,111,204				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	156,676				
(うち他会計負担金)	134,612				
(2) 医業外収益	748,170				
(うち国・都道府県補助金)	5,541				
(うち他会計補助・負担金)	575,730				
(うち長期前受金戻入)	63,114				
(うち資本費繰入収益)	39,329				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	2,255,836				
2 経常費用	2,255,836				
(1) 医業費用	2,196,381				
職員給与費	1,481,326	116.8	60.8	108.5	
材料費	101,138	8.0	27.1	9.4	
(うち薬品費)	80,485	6.3	14.8	6.3	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,573	1.5	11.8	1.4	
減価償却費	175,794	13.9	8.6	12.6	
経費	426,476	33.6	22.0	34.8	
(うち委託料)	234,769	18.5	11.8	15.4	
研究研修費	4,602				
資産減耗費	7,045				
(2) 医業外費用	59,455				
(うち支払利息)	1,770	0.1	0.9	2.1	
(3) 特別損失	-				
経常損失	-239,786				
純損失	-239,786				
累積欠損金	779,469				
経常収支比率	89.4		93.0	95.5	
医業収支比率	57.7		83.9	60.3	
修正医業収支比率	51.6		81.0	57.7	
他会計繰入金対経常収益比率	35.2		12.2	35.6	
他会計繰入金対医業収益比率	56.0		14.3	58.4	
他会計繰入金対総収益比率	35.2		12.3	35.3	
実質収益対経常費用比率	57.9		81.6	61.5	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	40,687,840
1 固定資産	33,320,323
(1) 有形固定資産	31,972,245
(2) 無形固定資産	2,930
(3) 投資その他の資産	1,345,148
2 流動資産	7,367,517
(1) 現金及び預金	2,808,496
(2) 未収金及び未収収益	4,420,863
(3) 貸倒引当金()	31,276
(4) 貯蔵品	169,434
3 繰延資産	-
負債合計	36,492,095
1 固定負債	26,920,519
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,109,794
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,810,725
(6) リース債務	-
2 流動負債	7,625,191
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,773,346
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	864,074
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,881,603
(9) 前受金及び前受収益	2,359
3 繰延収益	1,946,385
(1) 長期前受金	4,937,228
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,990,843
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	4,195,745
1 本金	16,415,091
2 剰余金	-12,219,346
(1) 資本剰余金	6,157,628
(2) 利益剰余金	-18,376,974
負債・資本合計	40,687,840
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	710,342	710,342
資本勘定繰入	39,923	39,923
計	750,265	750,265

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	84.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 滋賀県	
市町村・組合名	大津市		
病院名	大津市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	345,070
決算規模(千円)	146,270,710
標準財政規模(千円)	77,712,272
財政力指数	0.76
経常収支比率(%)	92.8
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	94,665			
1 経常収益	94,665			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	94,665			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	20,451			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	94,665			
2 経常費用	94,665			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	58.1
材料費	-	-	27.1	29.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	12.7
減価償却費	-	-	8.6	8.1
経費	-	-	22.0	18.7
(うち委託料)	-	-	11.8	10.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	94,665			
(うち支払利息)	94,665	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	93.4
医業収支比率	-		83.9	87.3
修正医業収支比率	-		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	21.6		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	21.6		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	78.4		81.6	84.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	20,451
資本勘定繰入	-	349,535
計	-	369,986

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	彦根市				
病院名	彦根市立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓カ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	37,914 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	28	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	424	71.2	76.3	76.0
療養	-	-	-	-
結核	10	1.9	1.7	15.6
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.2	2.7	22.5
計	438	68.9	74.0	74.2
平均在院日数(一般病床のみ)		11.2	11.6	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	113,647	
決算規模(千円)	52,396,597	
標準財政規模(千円)	27,053,410	
財政力指数	0.76	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	53.5

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,089,809			
1 経常収益	13,089,809			
(1) 医業収益	12,448,579			
(うち修正医業収益)	12,359,303			
入院収益	7,802,560			
外来収益	4,271,637			
診療収入計	12,074,197			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	374,382			
(うち他会計負担金)	89,276			
(2) 医業外収益	641,230			
(うち国・都道府県補助金)	35,456			
(うち他会計補助・負担金)	495,796			
(うち長期前受金戻入)	40,260			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,550,456			
2 経常費用	14,550,456			
(1) 医業費用	13,639,433			
職員給与費	6,473,795	52.0	60.8	58.1
材料費	3,925,487	31.5	27.1	29.1
(うち薬品費)	2,429,485	19.5	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,496,002	12.0	11.8	12.7
減価償却費	799,521	6.4	8.6	8.1
経費	2,324,754	18.7	22.0	18.7
(うち委託料)	1,333,722	10.7	11.8	10.4
研究研修費	23,868			
資産減耗費	92,008			
(2) 医業外費用	911,023			
(うち支払利息)	108,677	0.9	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損失	-1,460,647			
純損失	-1,460,647			
累積欠損金	11,254,431			
経常収支比率	90.0		93.0	93.4
医業収支比率	91.3		83.9	87.3
修正医業収支比率	90.6		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	4.5		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	4.7		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	4.5		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	85.9		81.6	84.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	19,499,648
1 固定資産	12,555,658
(1) 有形固定資産	12,359,128
(2) 無形固定資産	152,671
(3) 投資その他の資産	43,859
2 流動資産	6,943,990
(1) 現金及び預金	4,692,943
(2) 未収金及び未収収益	2,087,201
(3) 貸倒引当金()	1,815
(4) 貯蔵品	162,626
3 繰延資産	-
負債合計	12,958,100
1 固定負債	9,312,022
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,873,679
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	40,976
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,388,333
(6) リース債務	9,034
2 流動負債	2,952,634
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,161,310
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	6,780
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	490,468
(6) リース債務	4,993
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,282,501
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	693,444
(1) 長期前受金	1,676,882
(2) 長期前受金収益化累計額()	983,438
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	6,541,548
1 本金	17,473,987
2 剰余金	-10,932,439
(1) 資本剰余金	321,992
(2) 利益剰余金	-11,254,431
負債・資本合計	19,499,648
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	615,593	585,072
資本勘定繰入	703,318	674,429
計	1,318,911	1,259,501

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	90.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名 滋賀県	
市町村・組合名	長浜市		
病院名	市立長浜病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ト透I訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	47,557 m ²	不採算地区中核病院	非該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が地輪
許可公営企業		看護配置	7:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	500床以上

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	461	63.5	63.5	60.2
療養	104	55.0	62.2	60.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	565	61.9	63.2	60.3
平均在院日数(一般病床のみ)		13.7	13.7	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	113,636	
決算規模(千円)	62,606,324	
標準財政規模(千円)	35,380,013	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,710,786			
1 経常収益	14,693,073			
(1) 医業収益	13,819,301			
(うち修正医業収益)	13,772,825			
入院収益	8,649,582			
外来収益	4,776,023			
診療収入計	13,425,605			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	393,696			
(うち他会計負担金)	46,476			
(2) 医業外収益	873,772			
(うち国・都道府県補助金)	27,930			
(うち他会計補助・負担金)	604,408			
(うち長期前受金戻入)	53,539			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	17,713			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,565,592			
2 経常費用	16,565,177			
(1) 医業費用	15,788,382			
職員給与費	8,326,441	60.3	60.8	53.3
材料費	4,544,332	32.9	27.1	33.0
(うち薬品費)	2,365,189	17.1	14.8	18.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,063,713	14.9	11.8	14.1
減価償却費	963,886	7.0	8.6	7.4
経費	1,917,339	13.9	22.0	17.2
(うち委託料)	1,002,867	7.3	11.8	10.2
研究研修費	31,234			
資産減耗費	5,150			
(2) 医業外費用	776,795			
(うち支払利息)	79,096	0.6	0.9	0.7
(3) 特別損失	415			
経常損益	-1,872,104			
純損益	-1,854,806			
累積欠損金	7,529,513			
経常収支比率	88.7		93.0	94.3
医業収支比率	87.5		83.9	89.6
修正医業収支比率	87.2		81.0	87.6
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.2	7.6
他会計繰入金対医業収益比率	4.7		14.3	8.5
他会計繰入金対総収益比率	4.4		12.3	7.6
実質収益対経常費用比率	84.8		81.6	87.1

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	23,378,908
1 固定資産	16,015,192
(1) 有形固定資産	15,822,783
(2) 無形固定資産	2,997
(3) 投資その他の資産	189,412
2 流動資産	7,363,716
(1) 現金及び預金	4,481,263
(2) 未収金及び未収収益	2,715,869
(3) 貸倒引当金()	2,584
(4) 貯蔵品	69,168
3 繰延資産	-
負債合計	16,349,390
1 固定負債	12,278,707
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,366,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,912,187
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,220,735
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,355,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	725,293
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,070,590
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	849,948
(1) 長期前受金	3,333,738
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,483,790
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	7,029,518
1 本金	13,719,257
2 剰余金	-6,689,739
(1) 資本剰余金	86,079
(2) 利益剰余金	-6,775,818
負債・資本合計	23,378,908
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	650,884	650,884
資本勘定繰入	711,612	526,876
計	1,362,496	1,177,760

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 滋賀県
市町村・組合名	長浜市			
病院名	長浜市立湖北病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当	
建物面積	14,159 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当	
診療科数	18	指定病院の状況	救へ輪	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	100床以上～200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	83	66.1	61.3	43.8
療養	57	88.3	80.0	78.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	140	75.1	68.9	58.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.2	14.4	12.1

設立団体の状況		
人口(人)	113,636	
決算規模(千円)	62,606,324	
標準財政規模(千円)	35,380,013	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.8
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,234,021				
1 経常収益	3,233,961				
(1) 医業収益	2,198,929				
(うち修正医業収益)	2,042,536				
入院収益	1,140,168				
外来収益	801,637				
診療収入計	1,941,805				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	257,124				
(うち他会計負担金)	156,393				
(2) 医業外収益	1,035,032				
(うち国・都道府県補助金)	8,627				
(うち他会計補助・負担金)	384,815				
(うち長期前受金戻入)	44,169				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	60				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,602,015				
2 経常費用	3,602,015				
(1) 医業費用	2,924,479				
職員給与費	1,869,163	85.0	60.8	69.3	
材料費	346,851	15.8	27.1	18.4	
(うち薬品費)	156,393	7.1	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	164,132	7.5	11.8	9.1	
減価償却費	201,689	9.2	8.6	10.8	
経費	497,943	22.6	22.0	29.9	
(うち委託料)	305,676	13.9	11.8	13.7	
研究研修費	5,603				
資産減耗費	3,230				
(2) 医業外費用	677,536				
(うち支払利息)	15,792	0.7	0.9	1.0	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-368,054				
純損益	-367,994				
累積欠損金	727,605				
経常収支比率	89.8		93.0	91.6	
医業収支比率	75.2		83.9	77.4	
修正医業収支比率	69.8		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	16.7		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	24.6		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	16.7		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	74.8		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	23,378,908
1 固定資産	16,015,192
(1) 有形固定資産	15,822,783
(2) 無形固定資産	2,997
(3) 投資その他の資産	189,412
2 流動資産	7,363,716
(1) 現金及び預金	4,481,263
(2) 未収金及び未収収益	2,715,869
(3) 貸倒引当金()	2,584
(4) 貯蔵品	69,168
3 繰延資産	-
負債合計	16,349,390
1 固定負債	12,278,707
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,366,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,912,187
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,220,735
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,355,313
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	725,293
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,070,590
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	849,948
(1) 長期前受金	3,333,738
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,483,790
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	7,029,518
1 本金	13,719,257
2 剰余金	-6,689,739
(1) 資本剰余金	86,079
(2) 利益剰余金	-6,775,818
負債・資本合計	23,378,908
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	546,175	541,208
資本勘定繰入	143,110	36,671
計	689,285	577,879

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	51.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	近江八幡市				
病院名	近江八幡市立総合医療センター				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	32,937 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	24	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	400床以上～500床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	403	81.1	82.0	80.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	46.6	50.9	61.8
計	407	80.8	81.7	79.9
平均在院日数(一般病床のみ)		11.5	11.1	11.1

設立団体の状況		
人口(人)	81,122	
決算規模(千円)	51,316,312	
標準財政規模(千円)	20,404,873	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	90.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	15,092,291				
1 経常収益	15,092,291				
(1) 医業収益	14,187,701				
(うち修正医業収益)	13,895,547				
入院収益	9,528,535				
外来収益	4,072,800				
診療収入計	13,601,335				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	586,366				
(うち他会計負担金)	292,154				
(2) 医業外収益	904,590				
(うち国・都道府県補助金)	33,959				
(うち他会計補助・負担金)	649,153				
(うち長期前受金戻入)	44,597				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	16,208,534				
2 経常費用	16,208,534				
(1) 医業費用	15,198,119				
職員給与費	7,350,389	51.8	60.8	58.1	
材料費	4,236,289	29.9	27.1	29.1	
(うち薬品費)	2,344,756	16.5	14.8	15.9	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,891,533	13.3	11.8	12.7	
減価償却費	931,718	6.6	8.6	8.1	
経費	2,630,350	18.5	22.0	18.7	
(うち委託料)	1,611,044	11.4	11.8	10.4	
研究研修費	39,304				
資産減耗費	10,069				
(2) 医業外費用	1,010,415				
(うち支払利息)	152,271	1.1	0.9	0.9	
(3) 特別損失	-				
経常損益	-1,116,243				
純損益	-1,116,243				
累積欠損金	2,438,778				
経常収支比率	93.1		93.0	93.4	
医業収支比率	93.4		83.9	87.3	
修正医業収支比率	91.4		81.0	84.5	
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.2	9.8	
他会計繰入金対医業収益比率	6.6		14.3	11.0	
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.3	9.8	
実質収益対経常費用比率	87.3		81.6	84.3	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	20,999,180
1 固定資産	12,832,244
(1) 有形固定資産	12,670,513
(2) 無形固定資産	4,051
(3) 投資その他の資産	157,680
2 流動資産	8,166,936
(1) 現金及び預金	5,520,793
(2) 未収金及び未収収益	2,590,860
(3) 貸倒引当金()	3,696
(4) 貯蔵品	58,979
3 繰延資産	-
負債合計	13,827,202
1 固定負債	10,385,607
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,554,073
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,831,534
(6) リース債務	-
2 流動負債	2,951,009
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	986,566
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	496,046
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,429,263
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	490,586
(1) 長期前受金	1,126,035
(2) 長期前受金収益化累計額()	635,449
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	7,171,978
1 資本金	9,608,464
2 剰余金	-2,436,486
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,436,486
負債・資本合計	20,999,180
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	939,958	941,307
資本勘定繰入	126,187	126,187
計	1,066,145	1,067,494

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたもの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 滋賀県	
市町村・組合名	守山市				
病院名	守山市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	15,129 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	17	指定病院の状況	輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(利用料金制)		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	151	89.1	87.8	80.8
療養	48	95.5	96.7	95.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	90.6	89.9	84.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	20.4	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	83,236	
決算規模(千円)	37,108,151	
標準財政規模(千円)	20,118,560	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.5
	将来負担比率(%)	18.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	258,140			
1 経常収益	162,023			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	162,023			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	79,124			
(うち長期前受金戻入)	82,877			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	96,117			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	146,423			
2 経常費用	146,423			
(1) 医業費用	116,340			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	113,120	-	8.6	10.8
経費	1,197	-	22.0	29.9
(うち委託料)	744	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	2,023			
(2) 医業外費用	30,083			
(うち支払利息)	19,133	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	15,600			
純損益	111,717			
累積欠損金	1,415,361			
経常収支比率	110.7		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	48.8		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	30.7		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	56.6		81.6	75.4

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	3,262,228
1 固定資産	3,250,792
(1) 有形固定資産	3,247,213
(2) 無形固定資産	1,380
(3) 投資その他の資産	2,199
2 流動資産	11,436
(1) 現金及び預金	11,436
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,372,127
1 固定負債	1,372,723
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,372,723
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	231,188
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	227,926
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	3,262
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	768,216
(1) 長期前受金	4,397,196
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,628,980
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	890,101
1 資本金	2,283,129
2 剰余金	-1,393,028
(1) 資本剰余金	22,333
(2) 利益剰余金	-1,415,361
負債・資本合計	3,262,228
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	12,010	79,124
資本勘定繰入	141,593	165,034
計	153,603	244,158

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	甲賀市				
病院名	信楽中央病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,244 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	40	76.3	55.2	39.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	76.3	55.2	39.2
平均在院日数(一般病床のみ)		23.0	21.8	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	88,358	
決算規模(千円)	49,163,482	
標準財政規模(千円)	26,375,910	
財政力指数	0.64	
経常収支比率(%)	93.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	35.6

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	714,831			
1 経常収益	700,776			
(1) 医業収益	572,986			
(うち修正医業収益)	534,255			
入院収益	288,204			
外来収益	192,317			
診療収入計	480,521			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	92,465			
(うち他会計負担金)	38,731			
(2) 医業外収益	127,790			
(うち国・都道府県補助金)	598			
(うち他会計補助・負担金)	101,041			
(うち長期前受金戻入)	22,883			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	14,055			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	790,620			
2 経常費用	784,251			
(1) 医業費用	759,449			
職員給与費	513,650	89.6	60.8	92.5
材料費	91,067	15.9	27.1	14.2
(うち薬品費)	58,853	10.3	14.8	7.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,978	3.7	11.8	5.8
減価償却費	40,080	7.0	8.6	13.4
経費	113,455	19.8	22.0	47.6
(うち委託料)	59,090	10.3	11.8	23.6
研究研修費	282			
資産減耗費	915			
(2) 医業外費用	24,802			
(うち支払利息)	5,360	0.9	0.9	0.9
(3) 特別損失	6,369			
経常損益	-83,475			
純損益	-75,789			
累積欠損金	37,915			
経常収支比率	89.4		93.0	95.6
医業収支比率	75.4		83.9	59.3
修正医業収支比率	70.3		81.0	54.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.2	36.9
他会計繰入金対医業収益比率	24.4		14.3	63.1
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.3	36.8
実質収益対経常費用比率	71.5		81.6	60.3

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	1,770,997
1 固定資産	895,190
(1) 有形固定資産	895,190
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	875,807
(1) 現金及び預金	781,463
(2) 未収金及び未収収益	83,610
(3) 貸倒引当金()	208
(4) 貯蔵品	6,516
3 繰延資産	-
負債合計	1,049,881
1 固定負債	378,733
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	275,148
(2) その他の企業債	58,333
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,252
(6) リース債務	-
2 流動負債	121,704
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,199
(2) その他の企業債	5,833
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,139
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,533
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	549,444
(1) 長期前受金	790,068
(2) 長期前受金収益化累計額()	240,624
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	721,116
1 資本金	261,195
2 剰余金	459,921
(1) 資本剰余金	464,230
(2) 利益剰余金	-4,309
負債・資本合計	1,770,997
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	126,318	139,772
資本勘定繰入	29,610	29,610
計	155,928	169,382

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名	
				滋賀県	
市町村・組合名	野洲市				
病院名	市立野洲病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	10,458 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	19	指定病院の状況	救臨 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	199	63.5	61.1	55.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	63.5	61.1	55.0
平均在院日数(一般病床のみ)		13.4	14.7	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	50,513	
決算規模(千円)	26,607,294	
標準財政規模(千円)	14,000,020	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	90.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	29.1

損益計算書(千円・%)					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	3,038,612				
1 経常収益	3,038,576				
(1) 医業収益	2,734,090				
(うち修正医業収益)	2,606,212				
入院収益	1,714,290				
外来収益	710,612				
診療収入計	2,424,902				
繰延運営権対価収益	-				
運営権者更新投資収益	-				
その他医業収益	309,188				
(うち他会計負担金)	127,878				
(2) 医業外収益	304,486				
(うち国・都道府県補助金)	11,443				
(うち他会計補助・負担金)	76,073				
(うち長期前受金戻入)	199,095				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	36				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	3,708,308				
2 経常費用	3,543,476				
(1) 医業費用	3,458,558				
職員給与費	2,175,067	79.6	60.8	69.3	
材料費	278,432	10.2	27.1	18.4	
(うち薬品費)	171,727	6.3	14.8	8.7	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	106,705	3.9	11.8	9.1	
減価償却費	297,281	10.9	8.6	10.8	
経費	675,128	24.7	22.0	29.9	
(うち委託料)	324,665	11.9	11.8	13.7	
研究研修費	32,088				
資産減耗費	562				
(2) 医業外費用	84,918				
(うち支払利息)	3,219	0.1	0.9	1.0	
(3) 特別損失	164,832				
経常損	-504,900				
純損	-669,696				
累積欠損金	-				
経常収支比率	85.8		93.0	91.6	
医業収支比率	79.1		83.9	77.4	
修正医業収支比率	75.4		81.0	73.2	
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		12.2	17.7	
他会計繰入金対医業収益比率	7.5		14.3	22.2	
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.3	17.9	
実質収益対経常費用比率	80.0		81.6	75.4	

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	5,825,879
1 固定資産	2,892,900
(1) 有形固定資産	2,598,229
(2) 無形固定資産	118,565
(3) 投資その他の資産	176,106
2 流動資産	2,932,979
(1) 現金及び預金	2,467,823
(2) 未収金及び未収収益	436,869
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	26,464
3 繰延資産	-
負債合計	2,390,242
1 固定負債	1,004,452
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,004,452
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	668,932
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	320,484
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,285
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	234,382
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	716,858
(1) 長期前受金	1,371,530
(2) 長期前受金収益化累計額()	654,672
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,435,637
1 資本金	1,500,310
2 剰余金	1,935,327
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	1,935,327
負債・資本合計	5,825,879
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	203,951	203,951
資本勘定繰入	374,002	373,775
計	577,953	577,726

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		滋賀県	
市町村・組合名	高島市		
病院名	高島市民病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓力
病院区分	一般病院	不採算地区病院	
建物面積	18,789 m ²	不採算地区中核病院	第1種該当
診療科数	18	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	対象	経営形態	直営
		類似区分	200床以上~300床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	206	78.4	75.3	73.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	32.7	18.7	1.4
計	210	77.5	74.2	72.4
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	12.2	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	46,377	
決算規模(千円)	34,568,233	
標準財政規模(千円)	17,917,906	
財政力指数	0.37	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.7
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,023,145			
1 経常収益	6,021,768			
(1) 医業収益	4,655,882			
(うち修正医業収益)	4,449,994			
入院収益	3,014,456			
外来収益	1,233,514			
診療収入計	4,247,970			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	407,912			
(うち他会計負担金)	205,888			
(2) 医業外収益	1,365,886			
(うち国・都道府県補助金)	42,136			
(うち他会計補助・負担金)	447,947			
(うち長期前受金戻入)	248,907			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,377			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,627,603			
2 経常費用	6,561,051			
(1) 医業費用	6,149,495			
職員給与費	3,574,051	76.8	60.8	66.2
材料費	939,728	20.2	27.1	21.2
(うち薬品費)	458,425	9.8	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	432,066	9.3	11.8	10.1
減価償却費	439,693	9.4	8.6	9.5
経費	1,179,775	25.3	22.0	28.6
(うち委託料)	643,642	13.8	11.8	14.4
研究研修費	10,031			
資産減耗費	6,217			
(2) 医業外費用	411,556			
(うち支払利息)	25,322	0.5	0.9	1.0
(3) 特別損失	66,552			
経常損益	-539,283			
純損益	-604,458			
累積欠損金	2,673,028			
経常収支比率	91.8		93.0	89.9
医業収支比率	75.7		83.9	79.3
修正医業収支比率	72.4		81.0	75.9
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.2	14.1
他会計繰入金対医業収益比率	14.0		14.3	17.0
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.3	14.6
実質収益対経常費用比率	81.8		81.6	77.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	7,674,499
1 固定資産	4,592,578
(1) 有形固定資産	4,546,036
(2) 無形固定資産	2,314
(3) 投資その他の資産	44,228
2 流動資産	3,081,921
(1) 現金及び預金	2,041,964
(2) 未収金及び未収収益	1,004,226
(3) 貸倒引当金()	3,280
(4) 貯蔵品	36,903
3 繰延資産	-
負債合計	3,678,584
1 固定負債	1,696,550
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,696,550
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	724,322
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	278,039
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	200,883
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	241,508
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,257,712
(1) 長期前受金	3,662,622
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,404,910
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	3,995,915
1 資本金	6,298,842
2 剰余金	-2,302,927
(1) 資本剰余金	370,101
(2) 利益剰余金	-2,673,028
負債・資本合計	7,674,499
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	669,632	653,835
資本勘定繰入	131,854	158,724
計	801,486	812,559

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	57.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)				都道府県名 滋賀県
市町村・組合名	東近江市			
病院名	東近江市立能登川病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当	
建物面積	9,022 m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	19	指定病院の状況	輸	
許可公営企業		看護配置	10:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	指定管理者(利用料金制)	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輸...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	102	69.0	76.2	67.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	102	69.0	76.2	67.2
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	11.5	12.2

設立団体の状況		
人口(人)	112,819	
決算規模(千円)	57,374,938	
標準財政規模(千円)	32,100,795	
財政力指数	0.60	
経常収支比率(%)	88.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.6
	将来負担比率(%)	-

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	137,499			
1 経常収益	137,499			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	137,499			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	115,570			
(うち長期前受金戻入)	21,010			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	126,777			
2 経常費用	126,777			
(1) 医業費用	113,344			
職員給与費	-	-	60.8	69.3
材料費	-	-	27.1	18.4
(うち薬品費)	-	-	14.8	8.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	9.1
減価償却費	100,736	-	8.6	10.8
経費	3,720	-	22.0	29.9
(うち委託料)	922	-	11.8	13.7
研究研修費	-			
資産減耗費	8,888			
(2) 医業外費用	13,433			
(うち支払利息)	5,973	-	0.9	1.0
(3) 特別損失	-			
経常損益	10,722			
純損益	10,722			
累積欠損金	128,266			
経常収支比率	108.5		93.0	91.6
医業収支比率	-		83.9	77.4
修正医業収支比率	-		81.0	73.2
他会計繰入金対経常収益比率	84.1		12.2	17.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	22.2
他会計繰入金対総収益比率	84.1		12.3	17.9
実質収益対経常費用比率	17.3		81.6	75.4

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,617,879
1 固定資産	2,519,459
(1) 有形固定資産	2,498,268
(2) 無形固定資産	3,295
(3) 投資その他の資産	17,896
2 流動資産	98,420
(1) 現金及び預金	97,146
(2) 未収金及び未収収益	3,036
(3) 貸倒引当金()	1,762
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,024,825
1 固定負債	432,351
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	427,492
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	4,859
(6) リース債務	-
2 流動負債	97,193
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,686
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	507
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	495,281
(1) 長期前受金	736,320
(2) 長期前受金収益化累計額()	241,039
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	1,593,054
1 資本金	1,610,664
2 剰余金	-17,610
(1) 資本剰余金	110,656
(2) 利益剰余金	-128,266
負債・資本合計	2,617,879
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,797	115,570
資本勘定繰入	129,430	129,430
計	133,227	245,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和6年度)		都道府県名	
		滋賀県	
市町村・組合名	公立甲賀病院組合(普通会計分)		
病院名	公立甲賀病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	400床以上～500床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和6年度	令和5年度	令和4年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	831,058
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	131.6
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	97,392			
1 経常収益	97,392			
(1) 医業収益	-			
(うち修正医業収益)	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
繰延運営権対価収益	-			
運営権者更新投資収益	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	97,392			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	26,425			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	97,392			
2 経常費用	97,392			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	60.8	58.1
材料費	-	-	27.1	29.1
(うち薬品費)	-	-	14.8	15.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.8	12.7
減価償却費	-	-	8.6	8.1
経費	-	-	22.0	18.7
(うち委託料)	-	-	11.8	10.4
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	97,392			
(うち支払利息)	97,392	-	0.9	0.9
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		93.0	93.4
医業収支比率	-		83.9	87.3
修正医業収支比率	-		81.0	84.5
他会計繰入金対経常収益比率	27.1		12.2	9.8
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.3	11.0
他会計繰入金対総収益比率	27.1		12.3	9.8
実質収益対経常費用比率	72.9		81.6	84.3

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額()	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	49,277	26,425
資本勘定繰入	199,996	107,246
計	249,273	133,671

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和6年度	-	-
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・実質収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたものと医業外収益から他会計補助・負担金を除いたものの合計で、実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。